

---

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

---

# 東京都感染症週報

2013年第22週  
(5月27日～6月2日)

\* 2013年6月5日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成25(2013)年6月6日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター  
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)  
FAX：03-5332-7365  
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

---

## 全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2013年22週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		19週	20週	21週	22週	年累計	22週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	57	73	65	68	1,545	351	10,236
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	鳥インフルエンザ(H7N9) *2							
三類	コレラ							1
	細菌性赤痢		1		2	13	3	52
	腸管出血性大腸菌感染症	1	1	3	9	37	35	367
	腸チフス	3				13		27
	パラチフス	1		4		13	2	30
四類	E型肝炎				1	18	1	55
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1	1			11	1	66
	エキノコックス症							7
	黄熱							
	オウム病					2	2	6
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱			1		2		2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症			1		3		3
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *3						3	16
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱					2		6
	つつが虫病						11	71
	デング熱		4			18		68
	東部ウマ脳炎							
鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱						10	16	
日本脳炎								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		19週	20週	21週	22週	年累計	22週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア		1			5		17
	野兎病							
	ライム病							1
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽					1		2
	レジオネラ症		2	1	1	24	16	282
	レプトスピラ症						1	4
ロッキー山紅斑熱								
2013/6/5集計								

\*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*2 2013年5月6日より新たに追加指定された。

\*3 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

### ( 全数把握対象疾患のコメント・一類～四類 )

#### 〈二類感染症〉

**結核 68件** 肺結核 29件、その他の結核 12件、肺結核及びその他の結核 3件、無症状病原体保有者 20件、疑似症 4件、年齢は10歳未満 5件(うち5歳未満 3件)、10代 1件、20代 8件、30代 8件、40代 7件、50代 7件、60代 12件、70代 9件、80代 7件、90歳以上 4件、推定感染地は国内 63件、中国 2件、タイ 1件、ベトナム 1件、国内又は国外(渡航先不明) 1件であった。

#### 〈三類感染症〉

**細菌性赤痢 2件** 患者 2件、年齢は30代 1件、40代 1件、菌種はボイド 1件、ソンネ 1件、推定感染地はカンボジア 1件、国内 1件、推定感染経路は経口感染 1件、同性間性的接触 1件であった。30代の経口感染の1事例はパラチフス(第21週)との重複感染を認め、40代の同性間性的接触の1事例はアメーバ赤痢との重複感染を認めている。

**腸管出血性大腸菌感染症 9件** 患者 6件、無症状病原体保有者 3件、血清型・毒素型はO157 VT2 7件、O26 VT1 2件、年齢は10歳未満 3件(うち5歳未満 1件)、10代 1件、20代 1件、40代 2件、60代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 9件、推定感染経路は経口感染 4件、その他(不明) 5件であった。O157 VT2の5事例は、家族内(両親と子ども)での発生であった。

#### 〈四類感染症〉

**E型肝炎 1件** 患者、年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路は経口感染であった。

**レジオネラ症 1件** 肺炎型、年齢は80代、推定感染地は国内、推定感染経路は水系感染(銭湯疑い)であった。

## 全数把握対象疾患 報告数（五類） 2013年22週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		19週	20週	21週	22週	年累計	22週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	2	6	2	3	84	17	409
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)		2	2	3	32	4	110
	急性脳炎 *1		1		2	23		178
	クリプトスポリジウム症	1				1		1
	クロイツフェルト・ヤコブ病					5	1	74
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2	2		2	16	4	94
	後天性免疫不全症候群	11	10	9	14	188	35	610
	ジアルジア症				1	10		30
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2	1				4	1	23
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2				1	4	1	10
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2	5	6	6	2	32	15	312
	髄膜炎菌性髄膜炎 *3							2
	先天性風しん症候群					1		5
	梅毒	6	13	13	9	170	14	447
	破傷風					3	2	43
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1				5		27
	風しん	108	159	156	120	2,463	682	9,408
	麻しん	3			1	42	1	135
2013/6/5集計								

\*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

\*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

\*3 2013年4月1日より指定が解除された。

### （全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 3件** 腸管 3件、年齢は30代 1件、40代 2件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は同性間性的接触 2件、その他(不明) 1件であった。

**ウイルス性肝炎 3件** B型 1件、C型 2件、年齢は20代 1件、70代 1件、80代 1件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は同性間性的接触 1件、その他(不明) 2件であった。

**急性脳炎 2件** 病原体はヒトヘルペス7型 1件、不明 1件、年齢は5歳未満 1件、60代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路はその他(不明) 2件であった。

**劇症型溶血性レンサ球菌感染症 2件** A群 2件、年齢は40代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は創傷感染 1件、その他(不明) 1件であった。死亡が1事例(40代)あった。

**後天性免疫不全症候群 14件** AIDS 7件、無症候キャリア 6件、その他 1件、AIDS患者の年齢は30代 5件、40代 2件、無症候キャリア及びその他の年齢は30代 4件、40代 3件、推定感染地は国内 14件、推定感染経路は性的接触 12件(同性間 10件、異性間 1件、性別不明 1件)、不明 2件であった。

**ジアルジア症 1件** 年齢は30代、推定感染地はタイ、推定感染経路は性的接触(同性間)であった。

**侵襲性髄膜炎菌感染症 1件** 血清型は未実施、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染、共同生活なしであった。

**侵襲性肺炎球菌感染症 2件** 血清型は未実施 2件、年齢は60代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路はその他(不明) 2件、肺炎球菌ワクチン接種歴は接種なし 1件、不明 1件であった。

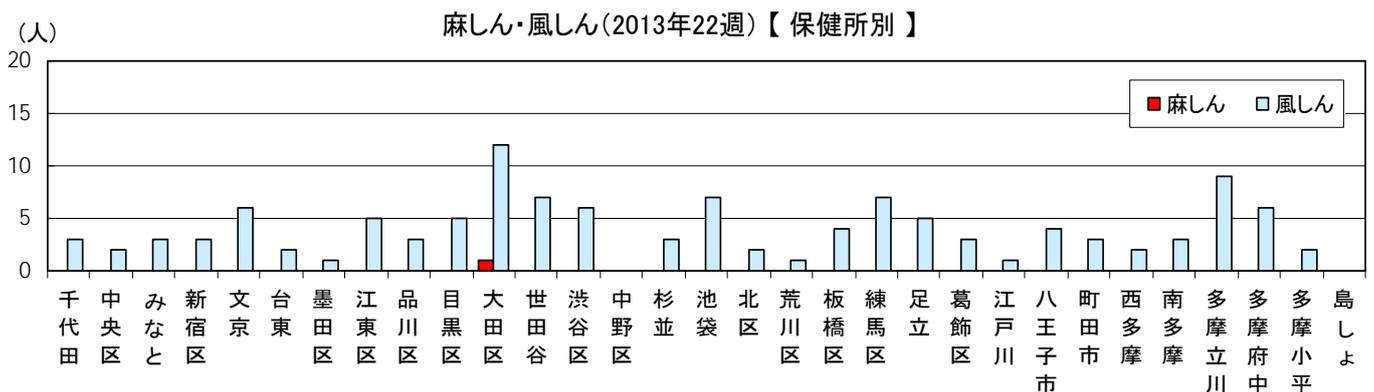
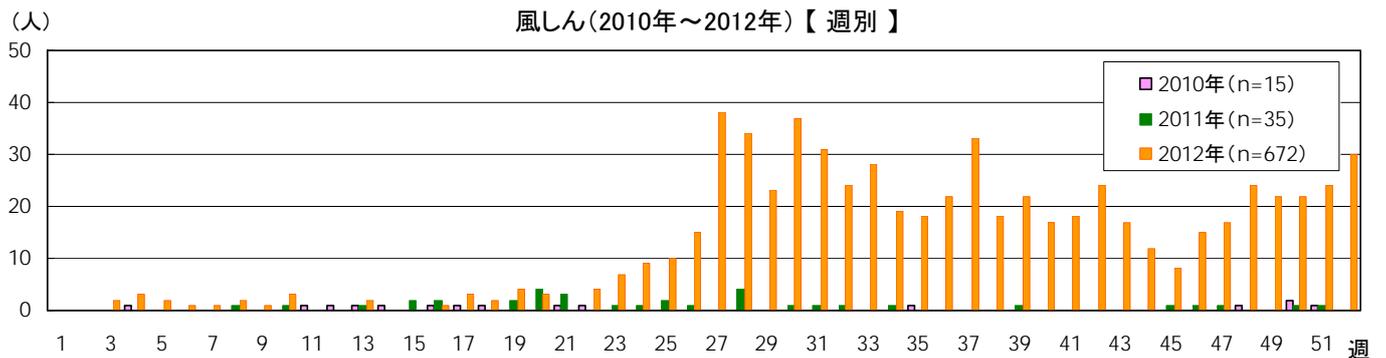
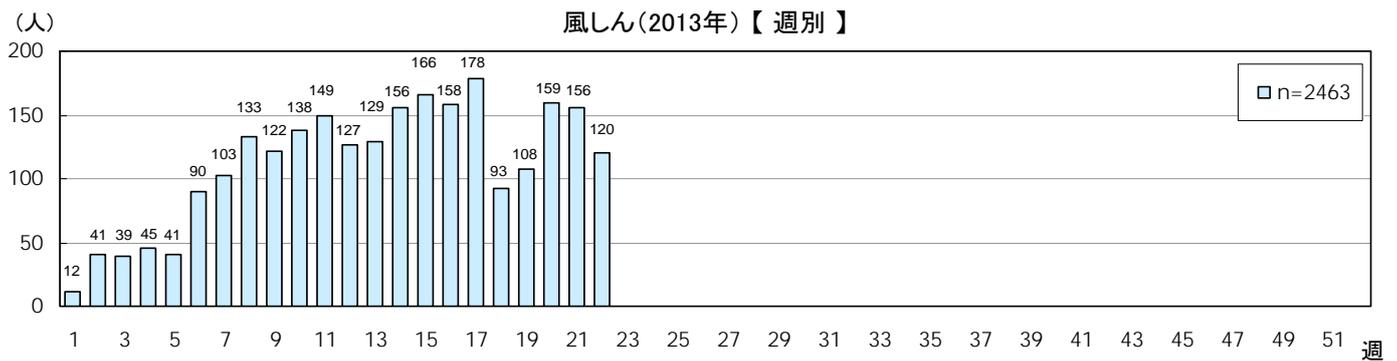
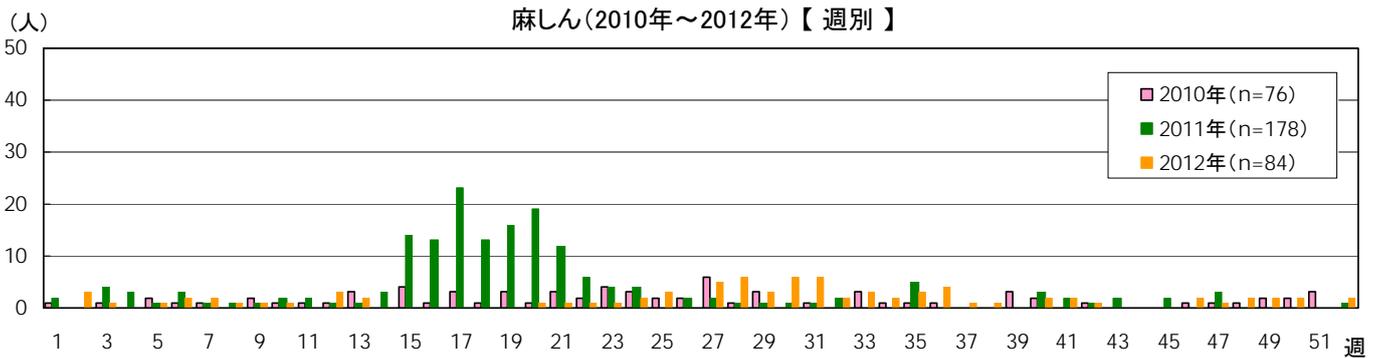
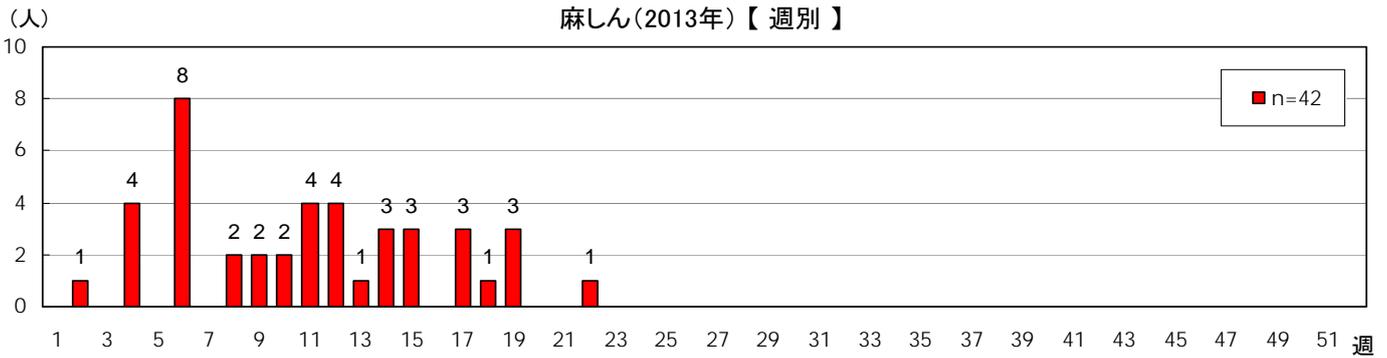
**梅毒 9件** 早期顕症梅毒Ⅱ期 5件、無症候梅毒 4件、年齢は20代 4件、30代 2件、50代 1件、70代 2件、推定感染地は国内 8件、中国 1件、推定感染経路は性的接触 8件(同性間 5件、異性間 3件)、その他(不明) 1件であった。

**風しん 120件** 検査診断例 75件、臨床診断例 45件、年齢は5歳未満 5件、10代 7件、20代 35件、30代 40件、40代 23件、50代 7件、60代 3件、推定感染地は国内 120件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 42件、接触感染 16件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 4件、飛沫・飛沫核感染又はその他 2件、その他(不明) 56件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種 5件、2回接種 1件、接種なし 47件、不明 67件であった。

**麻しん 1件** 修飾麻しん、年齢は5歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)、麻しん含有ワクチン接種歴は1回接種であった。

※ 第20週該当分として〔五類〕風しん 2件、第21週該当分として〔五類〕侵襲性肺炎球菌感染症 1件、風しん 3件の追加報告があった。

# 全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



# 定点把握対象疾患 報告数 2013年22週

定点種別	対象疾患	2013年					報告医療機関数	定点医療機関数
		19週	20週	21週	22週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	22	17	37	23	0.09	261	264
	咽頭結膜熱	141	146	203	224	0.86		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	632	852	767	738	2.83		
	感染性胃腸炎	1,973	2,134	1,906	1,810	6.93		
	水痘	343	247	342	304	1.16		
	手足口病	33	86	118	123	0.47		
	伝染性紅斑	52	40	55	36	0.14		
	突発性発しん	173	180	214	248	0.95		
	百日咳	3	2					
	ヘルパンギーナ	19	33	35	30	0.11		
	流行性耳下腺炎	52	57	61	64	0.25		
	川崎病(注1)	4	6	7	5	0.02		
	不明発しん症(注1)	30	23	26	23	0.09		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	264	308	201	148	0.36	413	419
眼科	急性出血性結膜炎		2		1	0.03	38	39
	流行性角結膜炎	17	20	31	19	0.50		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)			2			25	25
	無菌性髄膜炎	1	4	4				
	マイコプラズマ肺炎	4	6	10	7	0.28		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	2	1	2				
	インフルエンザ入院(注4)	1	2	1	1	0.04		
2013/6/5集計								

(注1) 不明発しん症、川崎病は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

(注4) 2011年36週より開始

## (今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・咽頭結膜熱の定点当たり報告数は増加し、過去5年平均と比較して高い値で推移している。
- ・手足口病の定点当たり報告数は4週連続で増加した。
- ・突発性発しんの定点当たり報告数は4週連続で増加した。

## (小児科・内科定点医療機関からのコメント)

### 港区

- ・感染性胃腸炎4名中、ロタウイルス1名。

### 墨田区

- ・アデノウイルス咽頭炎1名(1歳児)。

### 世田谷区

- ・アデノウイルス4名。
- ・ヒトメタニューモウイルス3名。
- ・水痘が増えてきました。

### 中野区

- ・はっきりした結膜炎を伴わず、高熱と腹痛の強いアデノウイルス感染症が散見されます。

### 豊島区

- ・ヒトメタニューモウイルス3名、明らかに減少。水痘は1保育園での発症集中。

### 北区

- ・子供の夏かぜヘルパンギーナ、手足口病が出始めました。

### 荒川区

- ・感染性胃腸炎は、アデノウイルス、病原性大腸菌O86a各1名。ヒトメタニューモウイルス6名。
- ・病原性大腸菌O12名、O251名。

### 板橋区

- ・病原性大腸菌O119、カンピロバクター各1名。

※「定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント」は15ページに記載しました。

### 足立区

- ・アデノウイルス(9か月児)。

### 葛飾区

- ・マイコプラズマ肺炎(5歳児)。
- ・アデノウイルス扁桃炎2名(1歳児)。

### 八王子市

- ・ロタウイルス胃腸炎(10代)、アデノウイルス咽頭炎2名(3歳児)。
- ・ロタウイルス胃腸炎(1歳児、7歳児)。アデノウイルス(1歳児、5歳児)。
- ・ノロウイルス腸炎(0歳児)、アデノウイルス腸炎(1歳児)。

### 南多摩

- ・溶連菌感染症が多い。
- ・感染性胃腸炎が増加傾向。今シーズン初めてのヘルパンギーナの報告がありました。

### 多摩小平

- ・マイコプラズマ肺炎1名、ロタウイルス3名。
- ・ロタウイルス腸炎、アデノウイルス腸炎、ノロウイルス腸炎各1名。病原性大腸菌7名。ヒトメタニューモウイルス3名。
- ・溶連菌感染症が多いです。

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2013年22週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
～5か月	3	1	1	19	3	1		5			
～1歳	11	26	3	140	24	19	1	103		1	
1歳	7	68	16	226	33	43	6	123		11	1
2歳	1	33	35	161	40	19	5	10		6	5
3歳	1	29	70	213	46	18	6	5		5	10
4歳		15	85	183	48	6	4	2		1	10
5歳		17	119	134	36	2	2			2	7
6歳		14	117	119	29	3	4			2	8
7歳		7	76	103	17	2	1				10
8歳		2	55	68	10	4	2				7
9歳		5	35	61	10	1	3			1	1
10～14歳		3	72	155	5	1	1				3
15～19歳			4	27							
20～29歳		4	50	201	3	4	1			1	2
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	23	224	738	1,810	304	123	36	248		30	64
先週比	-14	21	-29	-96	-38	5	-19	34		-5	3

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹				
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	インフルエンザ入院
～5か月		1								
～1歳		7	1		1					1
1歳	2	5	2		1			1		
2歳	2	2	6		1					
3歳		3	8		2					
4歳	1	1	4		1			1		
5歳		4	7					1		
6歳			13		1					
7歳			16		1			1		
8歳			13							
9歳			14							
10～14歳			26							
15～19歳			9							
20～29歳			11		4					
30～39歳			8		4			1		
40～49歳			7					2		
50～59歳			1							
60～69歳			1	1	2					
70～79歳			1		1					
80歳以上										
合計	5	23	148	1	19			7		1
先週比	-2	-3	-53	1	-12	-2	-4	-3	-2	

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2013年22週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田		0.67		3.00	0.67	0.67				
中央区		0.67	2.33	2.67		0.67	0.33	0.67		
みなと	0.50	1.50	2.17	4.50	1.67	1.50		0.67		
新宿区		0.75	1.63	4.25	0.63			0.63		
文京		0.50	1.75	6.25	4.25	3.25		1.50		
台東	0.75	0.50	1.25	12.00	0.75	1.50		0.75		
墨田区	0.20	0.20	0.60	1.20	1.00	0.40		1.20		
江東区		0.44	3.78	12.44	1.22	1.22	0.11	1.56		
品川区		0.50	1.50	8.00	0.88			0.75		
目黒区			1.40	2.20	0.20	0.20	0.40	0.40		
大田区	0.15	2.23	3.00	10.85	0.69	0.08	0.77	0.62		0.31
世田谷	0.25	0.88	4.19	7.31	0.94	0.19		0.50		0.19
渋谷区		0.25	0.75	3.25	0.25	0.25	0.50	0.25		
中野区			1.14	2.71	1.43	0.29	0.14	0.57		0.43
杉並		0.20	2.00	5.80	0.50	0.10	0.10	0.60		
池袋		1.20	0.40	5.20	1.60	0.40		0.40		0.60
北区			0.71	4.71	0.57	0.86		2.14		0.14
荒川区		1.00	6.50	6.50	3.50	0.50		3.25		
板橋区	0.20	0.40	1.30	2.70	0.80	0.10		0.40		
練馬区		1.15	3.00	6.15	1.46	0.23		0.77		
足立	0.17	2.00	1.50	9.75	1.25	0.33	0.33	0.83		0.33
葛飾区	0.14	0.29	2.29	9.29	0.86			0.86		0.29
江戸川		1.00	3.92	7.25	0.58	0.08		1.17		
八王子市	0.18	1.09	6.45	11.00	1.45	0.73	0.18	1.00		0.09
町田市		0.50	8.75	13.50	2.75	0.13	0.50	1.63		0.25
西多摩		1.00	1.00	4.00	0.50	0.13		0.88		
南多摩		0.44	2.78	11.00	1.11	1.11	0.44	1.11		0.33
多摩立川	0.14	0.21	1.43	3.86	1.36	0.71	0.07	0.86		0.07
多摩府中		0.50	3.85	6.35	1.80	0.45	0.10	1.20		
多摩小平	0.07	2.53	4.20	7.73	1.00	0.73	0.07	1.47		0.20
島しょ										
東京都	0.09	0.86	2.83	6.93	1.16	0.47	0.14	0.95		0.11

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田				0.25					0.50		
中央区				0.40							
みなと	0.33	0.33		0.22							
新宿区	0.13	0.13									
文京	0.25			0.67		2.00					
台東	0.50		0.25	1.57							
墨田区	0.40			0.63							
江東区	0.33		0.44	0.43							
品川区				0.42	1.00						
目黒区											
大田区	0.15		0.23	0.40		1.00					
世田谷	0.31		0.19	0.04		1.00					
渋谷区			0.25	0.14		1.00					
中野区	0.14		0.14	0.27							
杉並	0.30			0.20							
池袋				0.75		2.00					1.00
北区	0.43			0.36							
荒川区	0.25		0.25	1.00							
板橋区	0.30			0.63							
練馬区	0.46		0.08	0.05		2.00					
足立	0.42			0.47		0.50					
葛飾区	0.43		0.43	0.42		1.00			3.00		
江戸川	0.17	0.08		0.11							
八王子市	0.09			0.83							
町田市	0.25		0.25	0.15							
西多摩	0.25			0.36							
南多摩	0.44			0.43		1.00					
多摩立川	0.21			0.29		0.50					
多摩府中	0.25			0.47					0.67		
多摩小平	0.13	0.07	0.20	0.13		1.00			0.50		
島しょ											

東京都	0.25	0.02	0.09	0.36	0.03	0.50			0.28		0.04
-----	------	------	------	------	------	------	--	--	------	--	------

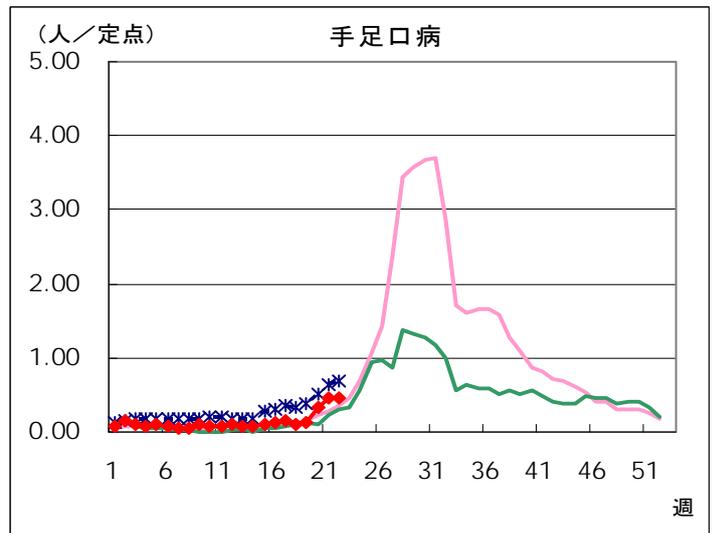
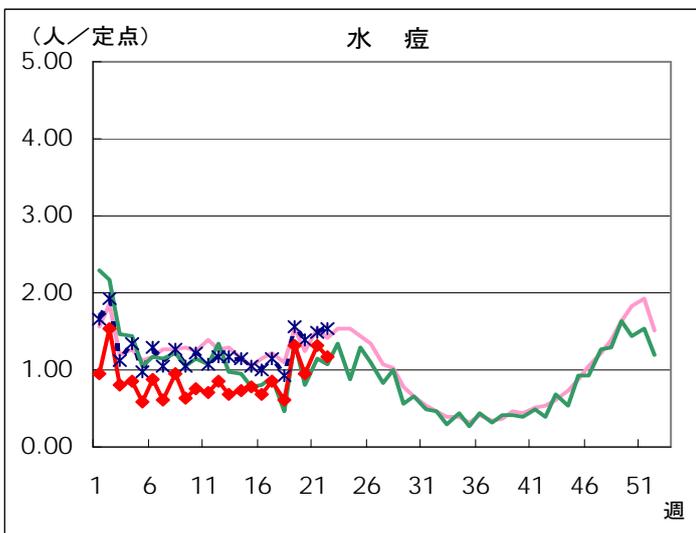
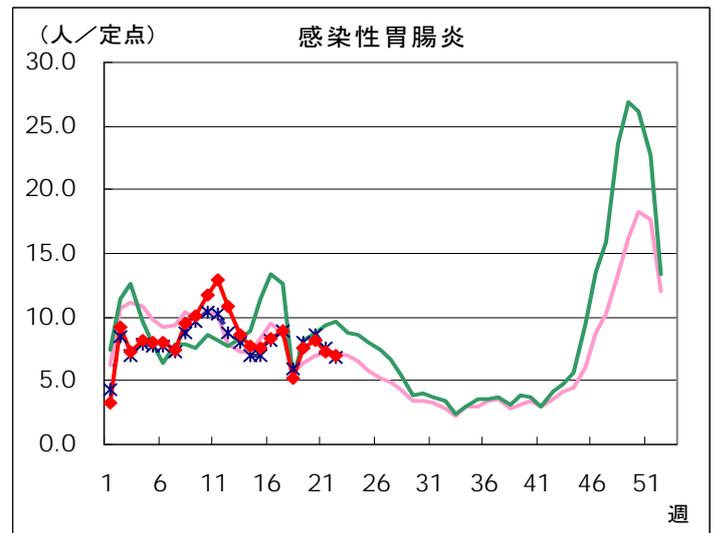
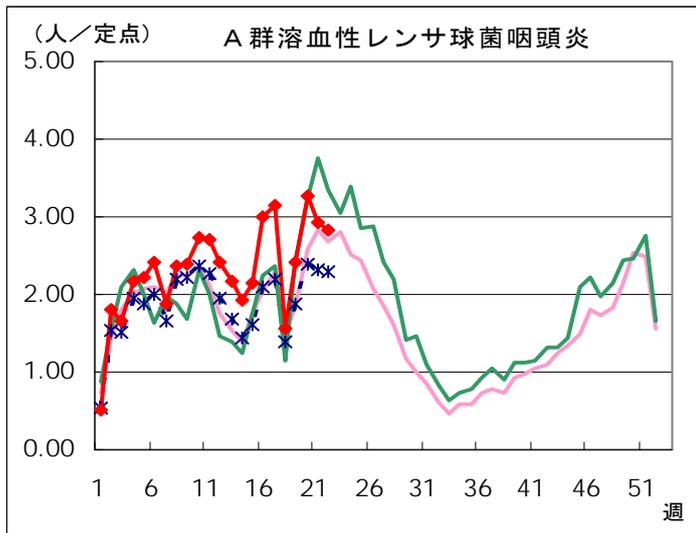
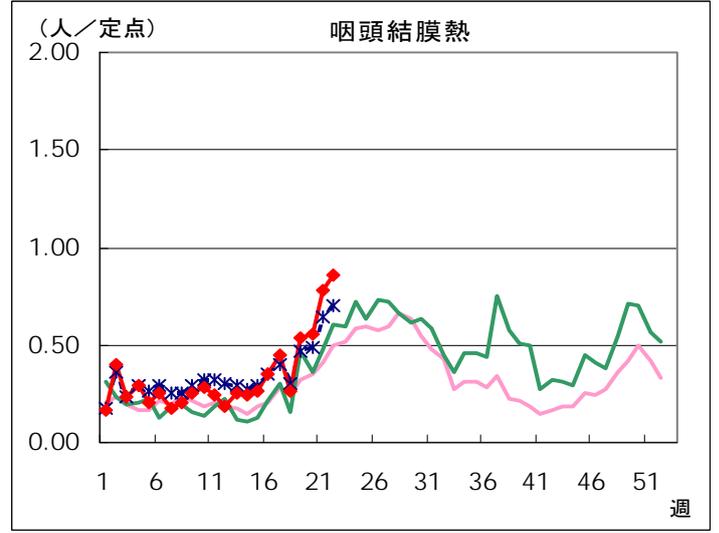
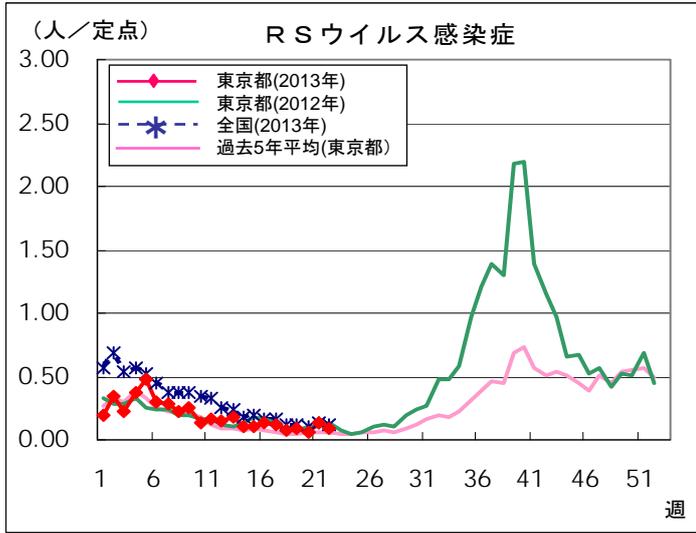
## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2013年22週

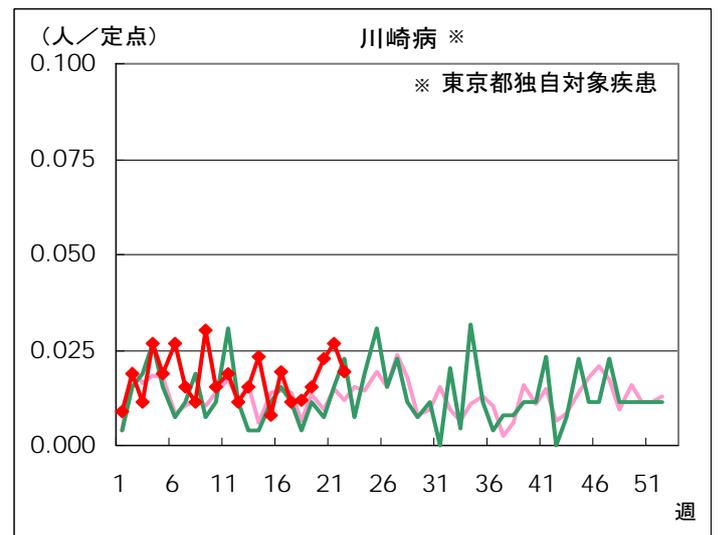
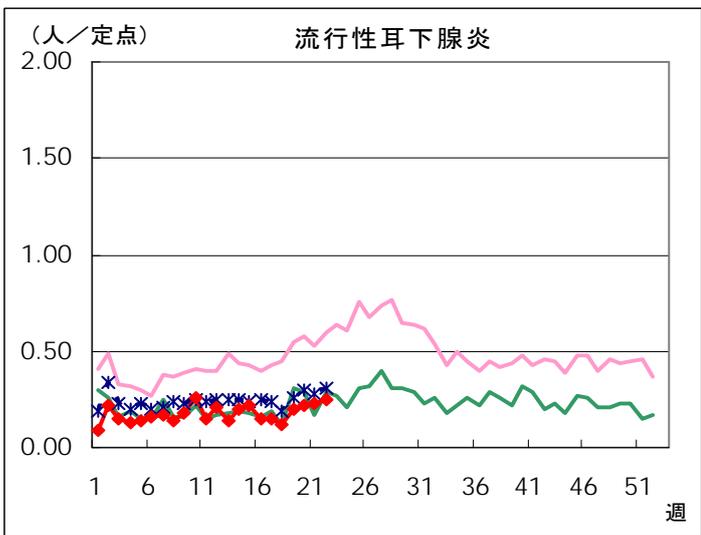
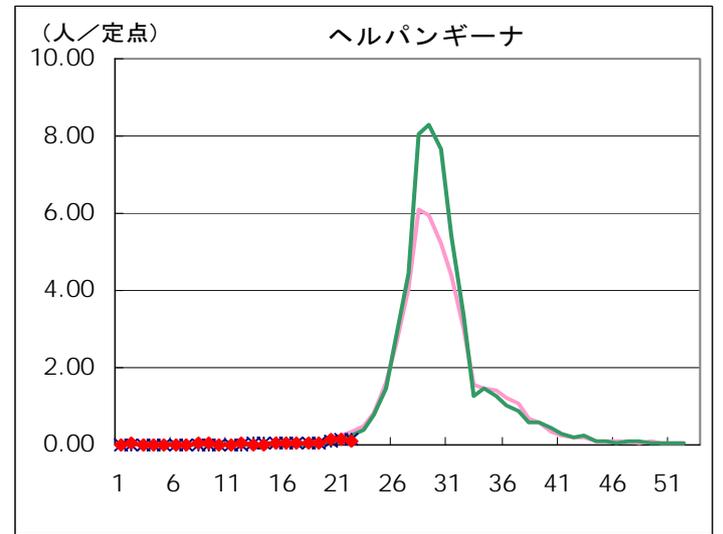
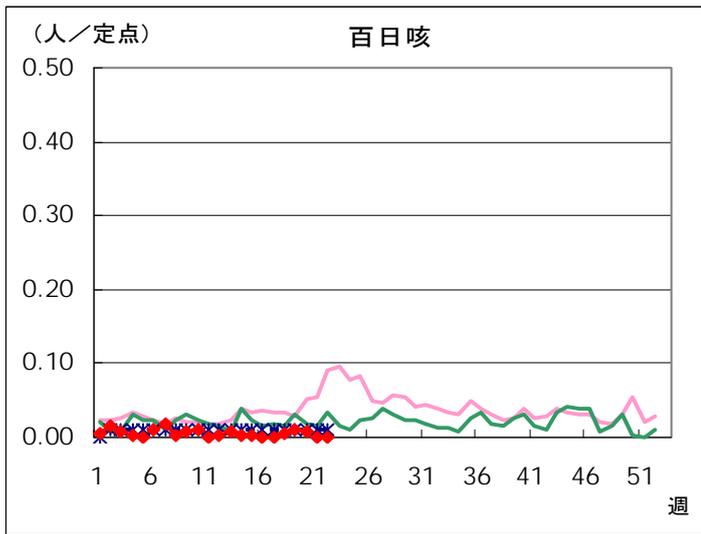
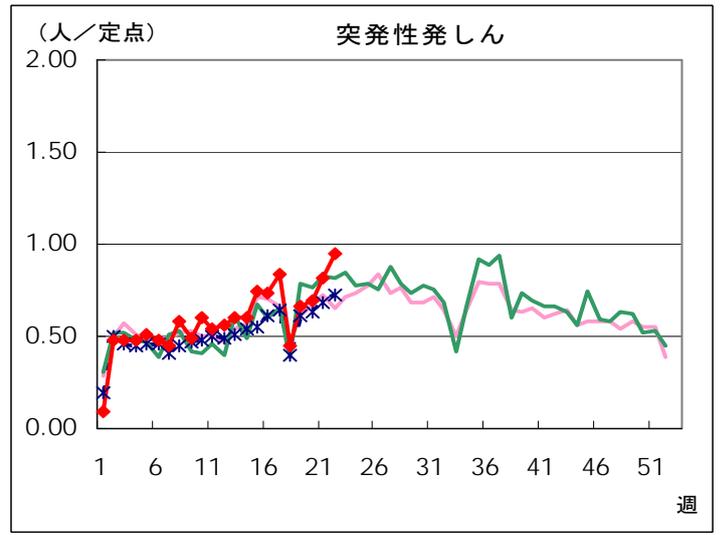
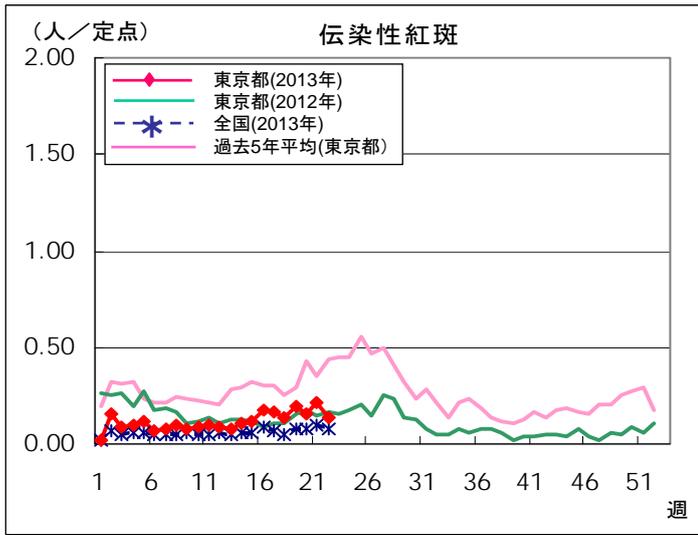
定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田		2		9	2	2				
中央区		2	7	8		2	1	2		
みなと	3	9	13	27	10	9		4		
新宿区		6	13	34	5			5		
文京		2	7	25	17	13		6		
台東	3	2	5	48	3	6		3		
墨田区	1	1	3	6	5	2		6		
江東区		4	34	112	11	11	1	14		
品川区		4	12	64	7			6		
目黒区			7	11	1	1	2	2		
大田区	2	29	39	141	9	1	10	8		4
世田谷	4	14	67	117	15	3		8		3
渋谷区		1	3	13	1	1	2	1		
中野区			8	19	10	2	1	4		3
杉並		2	20	58	5	1	1	6		
池袋		6	2	26	8	2		2		3
北区			5	33	4	6		15		1
荒川区		4	26	26	14	2		13		
板橋区	2	4	13	27	8	1		4		
練馬区		15	39	80	19	3		10		
足立	2	24	18	117	15	4	4	10		4
葛飾区	1	2	16	65	6			6		2
江戸川		12	47	87	7	1		14		
八王子市	2	12	71	121	16	8	2	11		1
町田市		4	70	108	22	1	4	13		2
西多摩		8	8	32	4	1		7		
南多摩		4	25	99	10	10	4	10		3
多摩立川	2	3	20	54	19	10	1	12		1
多摩府中		10	77	127	36	9	2	24		
多摩小平	1	38	63	116	15	11	1	22		3
島しょ										
東京都合計	23	224	738	1,810	304	123	36	248		30

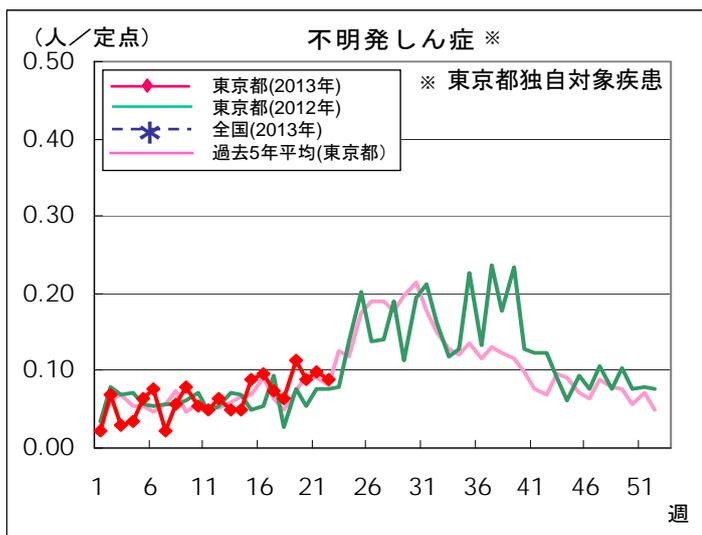
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田				1					1		
中央区				2							
みなと	2	2		2							
新宿区	1	1									
文京	1			4		2					
台東	2		1	11							
墨田区	2			5							
江東区	3		4	6							
品川区				5	1						
目黒区											
大田区	2		3	8		2					
世田谷	5		3	1		2					
渋谷区			1	1		1					
中野区	1		1	3							
杉並	3			3							
池袋				6		2					1
北区	3			4							
荒川区	1		1	7							
板橋区	3			10							
練馬区	6		1	1		4					
足立	5			9		1					
葛飾区	3		3	5		1			3		
江戸川	2	1		2							
八王子市	1			15							
町田市	2		2	2							
西多摩	2			5							
南多摩	4			6		1					
多摩立川	3			6		1					
多摩府中	5			15					2		
多摩小平	2	1	3	3		2			1		
島しょ											
東京都合計	64	5	23	148	1	19			7		1

# 定点把握対象疾患 週別報告数(2013年22週 現在)

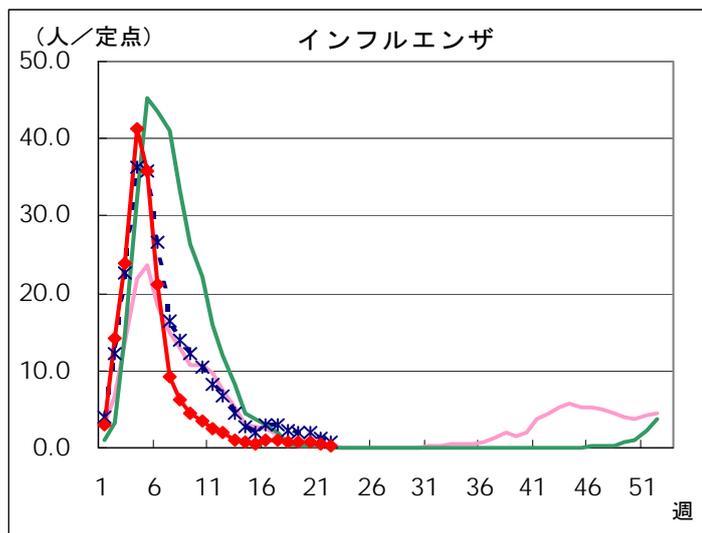
## ◆ 小児科定点



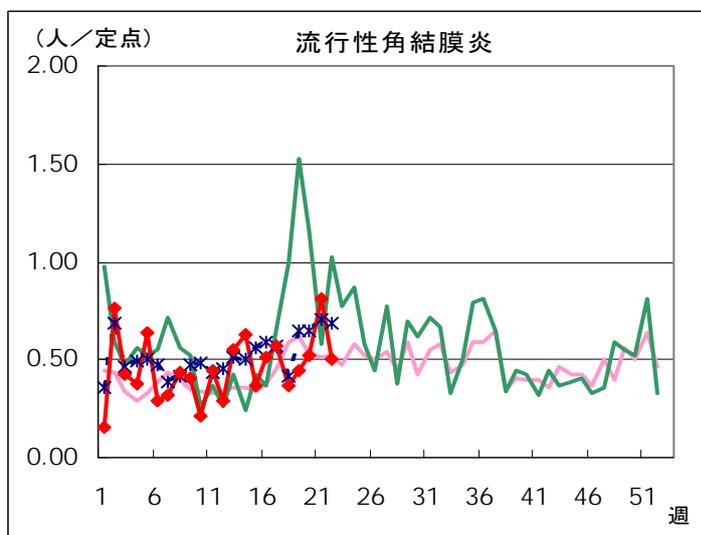
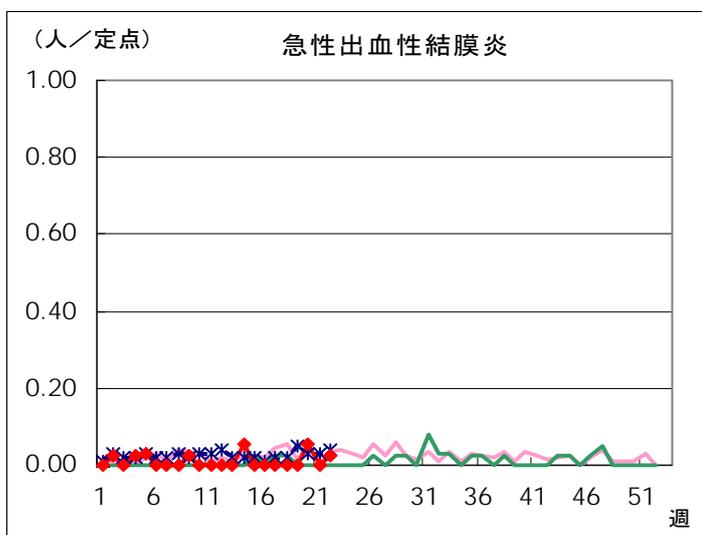




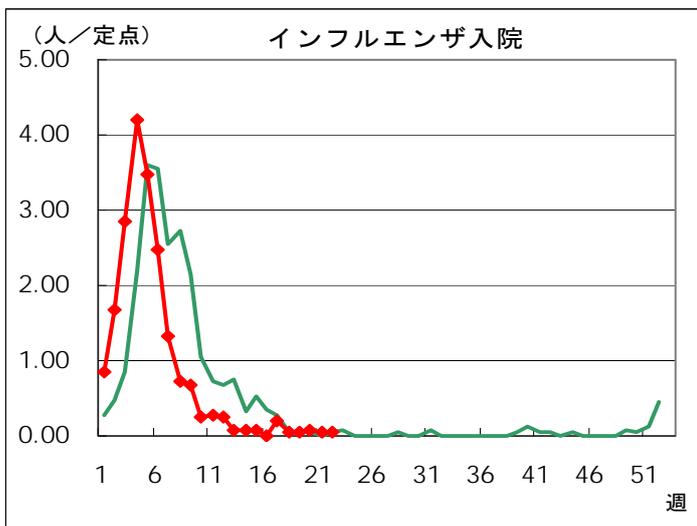
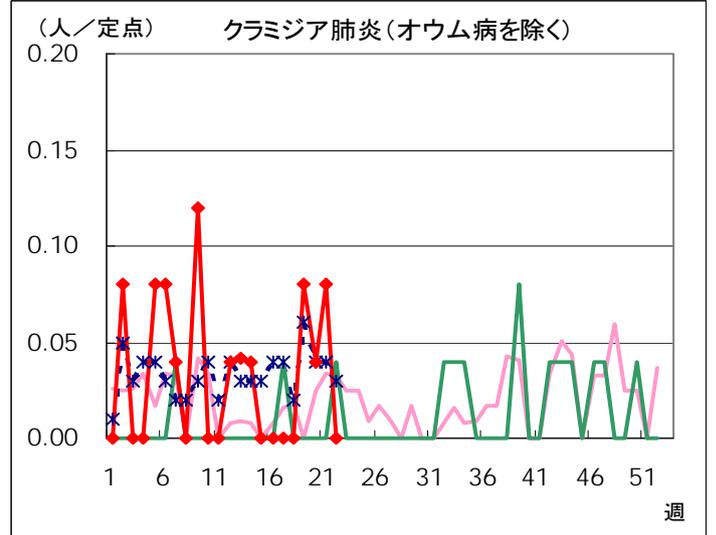
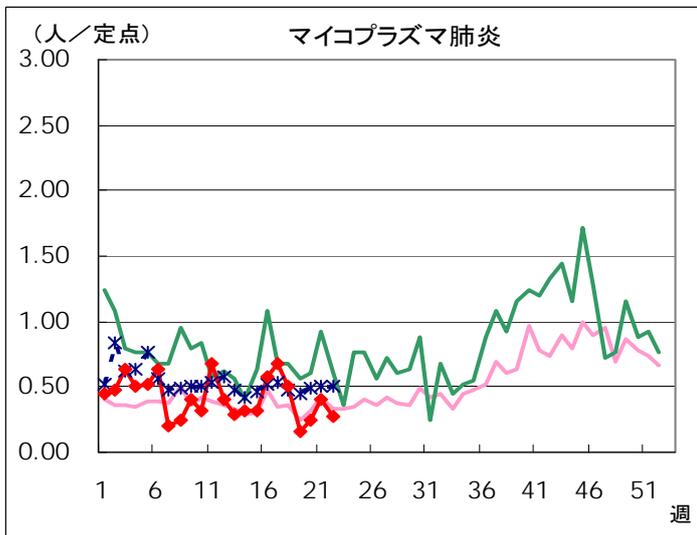
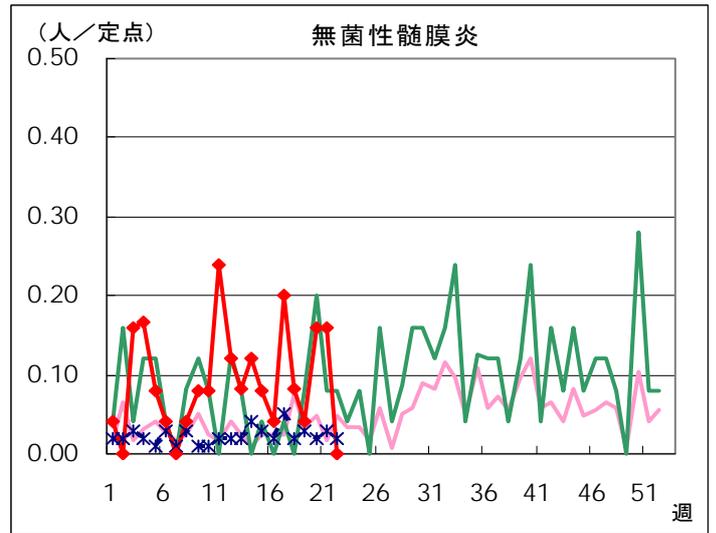
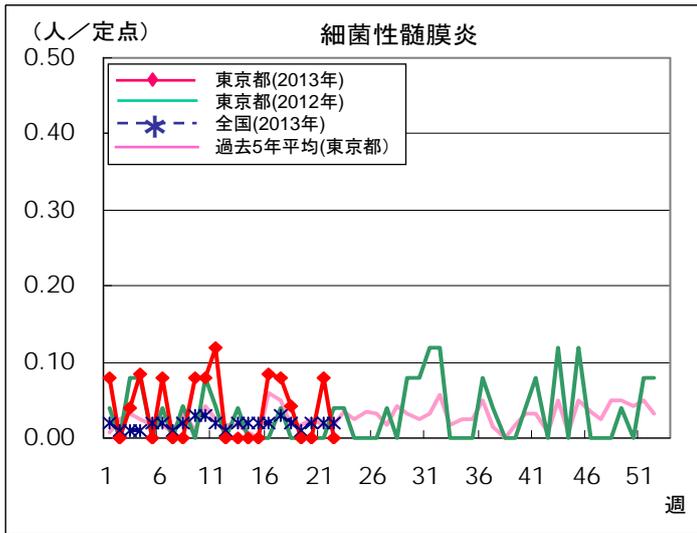
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



## 定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関からいただきました、インフルエンザ迅速診断結果とコメントを下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果			医療* 機関数	備 考
	A型	B型	記載なし		
みなと		1		1	
台東		9	2	3	・報告の5名は、全例インフルエンザB型で、同じ小学校です。
墨田区		1		1	・報告の1名はインフルエンザB型、先週と同じ小学校です。
江東区	2	4		2	
品川区		4		3	
大田区	1			1	・報告の1名はインフルエンザA型でした。もう、6月ですが、インフルエンザの患者さんがいました。学校で何人かいるそうです。
世田谷		1		1	
渋谷区		1		1	
中野区		3		2	
池袋		4		1	
北区		4		3	・報告の1名はインフルエンザB型、家庭内の感染です。 ・報告の2名はインフルエンザB型、前週と同じ保育園の児童。
荒川区	2	5		1	
板橋区		2		1	
練馬区	1			1	
葛飾区		5		3	
八王子市	4	7		5	
西多摩		1		1	
南多摩		2		2	
多摩立川	1	2		2	
多摩府中		2		1	・報告の2名はインフルエンザはB型でした。母と子どもです。子どもの小学校で流行中との事。
多摩小平		1		1	
総計	11	59	2	37	

\* 迅速診断結果をご報告いただいた医療機関数

## 定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
5/17	肺炎	6M	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	遺伝子
5/24	感冒性胃腸炎	10M	糞便	サポウイルス アデノウイルス	
5/21	髄膜炎 不明発しん	0	血清	コクサッキーウイルス B群1型	
			髄液		
5/20	手足口病	1	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型	
5/21	手足口病	1	咽頭拭い液	風しんウイルス コクサッキーウイルス A群6型	
5/17	不明熱	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
5/21	不明熱	1	咽頭拭い液	EBウイルス ライノウイルス	
5/24	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
5/20	急性気管支炎	2	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス 3型	
5/20	不明発しん症	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 7型	
5/20	不明発しん症	3	咽頭拭い液	EBウイルス	
5/17	突発性発しん	4	咽頭拭い液	風しんウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型	
5/17	不明発しん症	4	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
5/21	水痘	5	咽頭拭い液	ライノウイルス	
5/24	風しん疑い	36	咽頭拭い液	EBウイルス 風しんウイルス ※	
5/20	流行性角結膜炎	41	結膜拭い液	アデノウイルス	
5/20	咽頭炎	50	咽頭拭い液	ライノウイルス	
5/18	感冒性胃腸炎	50	糞便	ノロウイルスG II	

※ 21週報告の全数把握対象疾患症例

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
21週				4
2012-2013年 シーズン累計**	2		241	59

\* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

\*\* 2012-2013シーズンの開始は第36週(2012年9月3日～)

病原体検査情報 【検出病原体別・週別】

検出病原体		2013年							
		14週	15週	16週	17週	18週	19週	20週	21週
ウイルス	アデノウイルス	1	6	4	2		1	7	2
	ライノウイルス	2	6	7	3	3	5	4	4
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								2
	コクサッキーウイルスB群								2
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	2	2	1	1	1	2		
	単純ヘルペスウイルス		1				1		
	水痘・帯状疱疹ウイルス		2		3	1			
	ヘルペスウイルス6/7	2	5	1	6	2	3	3	4
	EBウイルス		3		1		1		3
	サイトメガロウイルス	1			4				
	ムンプスウイルス		1		1	1			
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス		2	3			1		3
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス								
	ノロウイルス		1				1	1	1
	ロタウイルス	1	2	2	1				
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3	2	5		3				
	インフルエンザウイルスB	4	3	3	5	3	6	2	4
インフルエンザウイルスAH1pdm09									
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス	2	4	6	2	2	5	5	3	
細菌	カンピロバクター						1		
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2013年14週～2013年21週

臨床診断名 検出病原体		インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	へ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他
搬入検体数		41	42	44	37	28	4	2	9	2	8	4	32	6	10		7	80
ウ イ ル ス	アデノウイルス	2	6	2	2		1		5				2	1				2
	ライノウイルス		6	8		1					3		3		1			12
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群										2							
	コクサッキーウイルスB群					1							1					
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス	2				2				1	1		2					1
	単純ヘルペスウイルス									1				1				
	水痘・帯状疱疹しんウイルス					1									5			
	ヘルペスウイルス6/7										2		9		1			14
	EBウイルス		1	1									1	3			1	1
	サイトメガロウイルス		1			1							1					2
	ムンプスウイルス					1								2				
	麻疹ウイルス																	
	風しんウイルス										2		2				4	1
	パルボウイルスB19																	
	RSウイルス																	
	ノロウイルス				4													
	ロタウイルス				4													
インフルエンザウイルスAH1																		
インフルエンザウイルスAH3	9	1																
インフルエンザウイルスB	28		1															1
インフルエンザウイルスAH1pdm09																		
デングウイルス (抗体を含む)																		
その他のウイルス		6	15	5			1											2
細 菌	カンピロバクター				1													
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌																	
	百日咳																	
	マイコプラズマ																	
	その他の細菌																	
その他の病原体																		